

AudioComm [®]	取扱説明書
	
おやすみ スピーカー	
<div> <div>型番：ASP-WS300N</div> <div>品番：03-3000</div> </div>	
	
このたびは、AudioComm[®] おやすみ スピーカーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。	
本機の機能を十分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。	

保証書とアフターサービスについて

免責事項	下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。
<ul style="list-style-type: none">●弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合 ●本製品によって生じたデータやプログラムの消失または破損 ●本製品のために費やした時間及び経費 ●本製品を運用した結果もたらされた損害 ●本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失 ●本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常	

充電式電池について

絶対に交換しないでください。誤って交換すると爆発する危険があります。

- 充電式電池（リチウムイオン電池：本機に内蔵）は消耗品であり、正常に使用した場合でも経年により劣化します。
- 充電式電池はリサイクルできます。廃棄については各自自治体にご相談ください。

お手入れのしかた

お手入れの前に必ず電源を切ってください。

- 本機の表面が汚れたら、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、布をぬるま湯か薄めた中性洗剤で湿らせ軽く拭いた後、から拭きしてください。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、絶対に使用しないでください。

シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しない

保証書とアフターサービスについて

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

- 調子が悪いときは：修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。
- 保証期間中は：保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎた場合は：修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

安全上のご注意

電気製品は間違った使いかたをすると、火災や感電による人身事故につながる可能性があります。このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。注意事項は、取り扱いを誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階に表示しています。

⚠ 危険

以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。

- 充電式電池（リチウムイオン電池）が液もれしたときは、素手で触らない**
 - ・本製品には充電式電池が内蔵されています。万一、液もれしているのを見つけたら、素手で触らず、弊社お客様相談室にご連絡ください。
 - ・万一、液が目に入った場合は、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師の診察を受けてください。失明の原因となるおそれがあります。
 - ・液がからだや衣服についたときも、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときは医師に相談してください。

⚠ 警告

以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- 心臓ペースメーカーなどの医療機器を使っているときは、装着部位から22cm以上離す**
 - ・電波により心臓ペースメーカーなどの医療機器の動作に影響を与えるおそれがあります。
- 雷が鳴り始めたら、安全のため本機及び充電コードに触れない**
 - ・感電するおそれがあります。
- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がかかるなどの異常を感知したら、すぐに使用を中止する**
 - ・そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。
 - ・煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社お客様相談室にご連絡ください。
- 万一、内部に水や異物などが入った場合は、すぐに使用を中止する**
 - ・そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
 - ・販売店または弊社お客様相談室にご連絡ください。
- 分解、修理、改造しない**
 - ・火災・感電の原因となります。
- 航空機内や医療機器の近くで使わない**
 - ・電波の影響で誤作動の原因となるおそれがあります。
- 自動車の中や直射日光の当たる場所、火のそばなどでは使用しない。また絶対に放置しない**
 - ・高温になると、危険を防止するため充電式電池が充電できなくなったり、保護回路が壊れて異常な電流や電圧で充電され、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 本機や充電コードの上に重いものをのせない**
 - ・破損や故障、コード損傷による火災・感電の原因となります。
- 充電コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない**
 - ・コードが破損して火災・感電の原因となります。
- 付属の充電コード以外では充電しない**
 - ・火災や感電、機器の故障の原因となります。
- 火の中に入れない**
 - ・誤って火中に入れると、充電池式電池が発熱、破裂、発火するおそれがあります。

⚠ 注意

以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

- 小さなお子様の手の届かないところに保管する**
 - ・思わぬ事故を招くことがあります。
- 長時間、大音量で聴き続けない**
 - ・聴力障害などの原因となることがあります。
- 浴室、台所など湿気が多い場所や水飛沫のある場所では使わない**
 - ・感電や故障の原因となります。
- ぬれた手で操作しない**
 - ・故障や感電の原因となることがあります。
- 暖房器具や調理器具の近くなど、油・蒸気・熱のあたる場所に置かない**
 - ・破損・故障の原因となります。
- 充電コードを熱器具に近づけない**
 - ・コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- キャッシュカードなどの磁気カードを近づけない**
 - ・内蔵されている磁石の影響により、カード情報が損なわれるおそれがあります。
- 振動や衝撃の多い場所、ぐらついた台の上、傾いた場所など、不安定な所に置かない**
 - ・落下してけがをする可能性があります。また、破損・故障の原因となります。
- シンナーやベンジン、アルコールなどで拭かない**
 - ・変形・変色の原因となります。
- 自動制御機器（自動ドアや火災報知器など）の近くで使わない**
 - ・電波の影響で誤作動の原因になるおそれがあります。
- 充電コードのプラグを抜くときは、コードを引っ張らない**
 - ・コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグ部を持って抜いてください。
- 日本国以外では使用しない**
 - ・本製品は日本国内専用です。日本国内で正規に販売された接続機器以外との接続による安全性は保証いたしかねます。
 - ・国によって電波使用制限が異なるため、海外で本製品を使用した場合、罰せられることがあります。

Bluetoothについて

Bluetoothは、比較的距離の短いデジタル機器間（最大約10m以内：Class2の場合）で通信を行なう無線技術です。ケーブル類で2つの機器をつなぐ必要がなく、手軽に音楽などを楽しむことができます。

【バージョンとプロファイル】

本機はBluetooth標準規格 Ver.5.3（プロファイル：A2DP、AVRCP）に対応しています。ご使用にあたっては通信相手となるBluetooth機器も、同じプロファイルに対応している必要があります。

※すべてのBluetooth機器との接続・動作を保証したものではありません。

※同じプロファイルに対応していても、性能・機能が制限される場合があります。

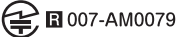
【通信可能範囲】

本機の通信範囲は最大約10mですが、人体、壁、金属などの障害物や電波状態によって有効範囲が変化します。できるだけ障害物がない空間でご使用ください。

【セキュリティ】

本機は標準規格に準拠したセキュリティ機能を有していますが、設定内容などによっては十分に対応できないおそれがあります。万一、情報漏洩などが発生しても、弊社は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

【機器認定について】

本機は電波法にもとづく小電力データ通信システムの無線設備として認証を受けていますので、ご使用にあたって無線局の免許は必要ありません。ただし、本機を分解・改造する行為、本機に貼付または印刷されている定格銘板をはがしたり、消したりする行為は、法律により罰せられることがあります。


本機は日本国内でのみ使用できます。

【使用周波数と注意事項】

本機の使用周波数帯(2.4GHz帯)では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、及びアマチュア無線局が運用されています。

- ・ご使用前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことを確認してください。
- ・万一、移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の電源を切ってください。そのうえで弊社お客様相談室(保証書参照)にご連絡いただき、混信回避のための処置についてご相談ください。
- ・そのほか、特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合や不明点がありましたら、弊社お客様相談室までお問い合わせください。

医療機器近くで使用する際は、特に注意してください

- 使用中に気分が悪くなった場合は、ただちに使用を中止する。
- 植込み型心臓ペースメーカー、または植込み型除細動器を装着している場合は、装着部から本機を22cm以上離す（ペースメーカー及び除細動器の動作に影響を及ぼすおそれがあります）。
- 医療機器及び人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下では絶対に使わない。手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には持ち込まない。
- 医療機関内で無線機器の使用を禁止された区域では、本機の電源を切る。ロビーなどでも、周囲に医療機器がある場所では電源を切る。
- 無線機器の使用が制限された区域では、医療機関による使用制限や使用禁止指示を必ず守る。使うときは、事前に施設管理者などに確認する。
- その他の場所で使うときでも、混雑している状況下では、十分注意する（周囲に植込み型心臓ペースメーカーや植込み型除細動器を使用している人がいる可能性があります）。
- 植込み型心臓ペースメーカーや植込み型除細動器を装着し、自宅などで療養中の場合は、使用前に、電波による影響について個別に医療機器メーカーなどに確認する（医療機器の動作に影響を与えるおそれがあります）。

故障かなと思ったら

- 充電できない**
 - ・本機とパソコンなどが正しく接続されていますか。
 - ・付属品ではない充電コードを使用していませんか。
 - ・USBハブなどを経由して接続していませんか。
 - ・パソコンが省電力モードやスリープモードになっていませんか。

- 電源が入らない**
 - ・十分に充電しましたか。
 - ・マルチファンクションボタンで電源を入れようとしたとき、長押ししましたが（短く押ししてませんか）。

- ペアリングできない**
 - ・相手側機器の電源は入っていますか。
 - ・相手側機器は本機のプロファイルに対応していますか。
 - ・相手側機器が他の機器と接続していませんか。
 - ・相手側機器との間に障害物があったり、双方の距離が離れすぎていませんか。

- Bluetooth接続ができない**
 - ・本機及び相手側機器の電源は入っていますか。
 - ・相手側機器が他の機器と接続していませんか。
 - ・相手側機器がスリープ状態になっていませんか。
 - ・相手側機器内で本機の登録が削除されていませんか。

- 音が出ない**
 - ・ペアリングしましたか。
 - ・本機または相手側機器の音量が最小になっていませんか。
 - ・相手側機器との間に障害物があったり、双方の距離が離れすぎていませんか。

- 音声が途切れたり、ノイズやエコー音がる**
 - ・相手側機器との間に障害物があったり、双方の距離が離れすぎていませんか。
 - ・無線通信を阻害する電磁波や無線LAN環境の近くで使用していませんか。

主な仕様

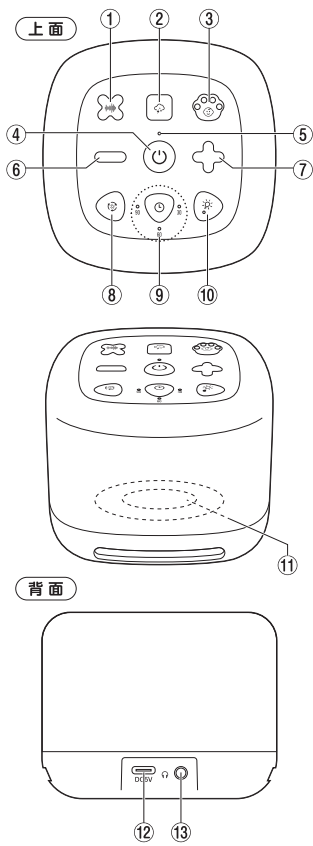
電源	DC5V 1A(USB給電：USB Type-C入力端子)
内蔵電池	充電式リチウムイオン電池(3.7V 1800mAh)
スピーカー	□径約40mm×1(4Ω)
再生周波数帯域	20Hz～20kHz
実用最大出力	3W
接続端子	USB Type-C (給電) <p>φ3.5mmステレオミニジャック(イヤホン端子)</p> 約3時間(残量ゼロからフル充電まで)
充電時間	Bluetoothモード：約18時間(音量中位時)
連続使用可能時間	サウンドモード：約38時間(音量中位時)
許容動作温度	0～40℃
許容動作湿度	20～80％(結露なしにて)
サウンド搭載	ホワイトノイズ 14音源 <p>自然音／ASMR 20音源</p> 赤ちゃんが好きな音 6音源
調光機能	ウォームライト 6段階調光
調色機能	ムードライト 8段階調色 <p>1.レッド→2.オレンジ→3.ネイビー→4.グリーン→5.ブルー→6.パープル→7.コーラル→8.イルミネーション</p>
切タイマー機能	30/60/90分
外形寸法	(約)幅90.5×高さ69.4×奥行90.5mm
質量	約208g
付属品	専用充電コード(USB Type-C — USB Type-A)、保証書、取扱説明書

- Bluetooth部**

通信方式	Bluetooth標準規格 Ver.5.3
プロファイル	A2DP、AVRCP
出力	Class2
最大通信距離	見通し 約10m
対応コーデック	SBC
変調方式／周波数帯域	GFSK ／ 2.402～2.480GHz

※充電時間、連続使用可能時間、最大通信距離はあくまで目安であり、使用状況によって異なります。※仕様及び外観は、改善のため予告なく変更することがあります。※Bluetooth及びBluetoothロゴマークは、Bluetooth SIG,INC.の高標で、当社はライセンスにもとづき使用しています。※記載のシステム名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。 ※本書の図版は実際の製品と一部異なる場合があります。

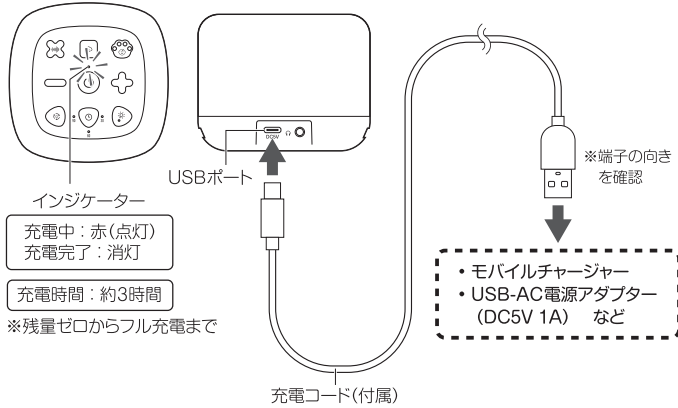
各部の名称



- ①サウンドボタンA (ホワイトノイズ)
- ②サウンドボタンB (自然音とASMR)
- ③サウンドボタンC (赤ちゃんが好きな音)
- ④マルチファンクションボタン
- ⑤インジケーター
- ⑥音量ボタン(-)
- ⑦音量ボタン(+)
- ⑧ムードライトボタン
- ⑨切タイマーボタン/ランプ (30分/60分/90分)
- ⑩ウォームライトボタン
- ⑪スピーカー (内蔵)
- ⑫USBポート (USB Type-C)
- ⑬イヤホン端子

充電のしかた

付属の充電コードを使って、本機のUSBポートと電源アダプターなどのUSBポートを接続してください。充電が始まるとインジケーターが赤く点灯し、完了すると消灯します。



- ポイント**
- 必ず付属の充電コードを使う。また、付属の充電コードを他の製品に使わない。
 - 電源供給ができるUSBポートに直接接続する(USBハブなどを介すると正常に充電されません)。
 - 家庭用コンセントで充電するときはUSB-AC電源アダプター(別売)を使う。
- ご注意**
- 許容動作環境(温度：0℃～40℃、湿度：20～80%、結露なし)を逸脱した環境下で充電した場合、充電が完了していなくても、途中で終了することがあります。適正な環境下で再度試し、それでも問題が解決しない場合は弊社修理ご相談センターにご連絡ください。
 - 十分に充電したにも関わらず持続時間が半分程度になった場合は、電池の寿命と考えられます。
 - 長期間使わなかったときは電池の持続時間が短くなる場合がありますが、何回か充放電を繰り返すと、十分に充電できるようになります。電池の寿命を延ばすため、未使用時でも3ヶ月ごとに充電し直すことをおすすめします。
 - 使用中に電池残量が少なくなると：インジケーター(緑)が点滅し、電子音が間隔を置いて流れます。そのまましばらくすると電源が切れますので早めに充電し直してください。

電源のオン/オフ

電源オン



電源の入れかたは、使いかたに応じて以下の方法があります。

方法1：
マルチファンクションボタンを約3秒間長押しする。

- 電子音の流れ、インジケーター(緑)が点灯します。その後、サウンド、ライト、Bluetoothなどを操作できます。
- この場合、電源を入れた後、何も操作しない状態が約3分間続くと、電子音の流れで自動的に電源が切れます(下の「ヒントとご注意」自動電源オフ機能を参照)。



方法2：
ムードライトボタンまたはウォームライトボタンを押す。

- ムードライトボタンを押すとムードライト、ウォームライトボタンを押すとウォームライトが点灯して電源が入ります。この場合、ライト点灯中は無操作状態が続いても電源は切れません。

電源オフ

電源が入っているときに、マルチファンクションボタンを約3秒間長押しする。

- 電子音の流れで電源が切れます。インジケーターも消灯します。

ヒントとご注意

- 電源を切った後、マルチファンクションボタンを長押しして電源を入れたときは、前回と同じモードで起動します(一部、動作が異なる場合があります)。
- 自動電源オフ機能：本機は以下の状況のとき、自動的に電源が切れます。
 - 1.ペアリング中にサーチモードが約3分間続いたとき
 - 2.Bluetooth接続中に無動作状態(再生していない状態)が約3分間続いたとき
 - 3.サウンドモードでサウンド再生を終了した後、約3分間経過したとき
 - 4.ライト消灯後、Bluetooth・サウンドともに無動作のまま約3分間経過したとき
 - 5.切タイマーが有効で設定時間を経過したとき※1～3についてはライト点灯中を除きます。

サウンドの操作方法

- 本機の電源を入れた後、サウンドボタンA・B・Cを押すと、それぞれのボタンに設定されている音源がスピーカーから流れます。
- ボタンを押すたびに音源が変化します。
- Bluetooth接続中に押したときは、Bluetoothが終了し、サウンド再生が始まります。
- 途中で終了したいときは、再生中のサウンドボタンを長押ししてください。
- サウンド再生中にマルチファンクションボタンを押すと、サウンド再生を終了し、Bluetoothモードになります。再度サウンドボタンを押すと、サウンドモードに戻ります。



サウンドボタンA(ホワイトノイズ)

サウンドマスキング効果があり、安眠や集中力を高めると言われるホワイトノイズ(14種類)をプリセット



サウンドボタンB(自然音とASMR)

自然音(雷・雨・小川・静かな波など)
ASMR(聴覚の刺激によって、心地よさや脳がゾワゾワするような音)

- | | |
|-------------|------------|
| ① 雷 | ② 雨1 |
| ③ 雨2 | ④ 小川1 |
| ⑤ 小川2 | ⑥ 焚き火 |
| ⑦ 夏の夜 | ⑧ 森林 |
| ⑨ 静かな波 | ⑩ 洗濯機 |
| ⑪ フルーツ | ⑫ チベットボウル1 |
| ⑬ チベットボウル2 | ⑭ 瞑想 |
| ⑮ 3D耳そうじ | ⑯ ナッツを食べる |
| ⑰ キャンディを食べる | ⑰ アイスを食べる |
| ⑱ ポテチを食べる | ⑱ ボトルをつつく |

※聞こえかたや感じかた、リラックスなどの効果は個人差があります。



サウンドボタンC(赤ちゃんが好きな音)

- | |
|---------------------------------|
| ① 胎内で感じる心拍音 |
| ② 水タパコ |
| ③ 「Twinkle Twinkle Little Star」 |
| ④ 子守歌1 |
| ⑤ 子守歌2 |
| ⑥ 「Hush Little Baby」 |

ワイヤレススピーカーとして使う

はじめての機器とワイヤレス接続するときは、必ずペアリング(本機とBluetooth機器を、相互に初期登録する操作)をしてください。

ペアリングのしかた

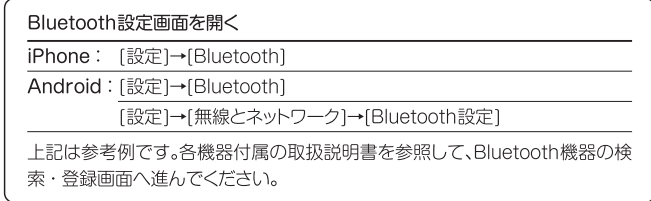
- 相手側機器(スマートフォンなどのBluetooth機器)の電源が入っている状態で、本機と約1m以内に近づけてください。
- 本機がすでに別の機器とBluetooth接続していたり、相手側機器が他の機器と接続中は、本機とのペアリングはできません。その場合は、本機及び相手側機器の既存の接続を解除したうえで、ペアリングしてください。
- 本機は最大8台のBluetooth機器を登録できます。8台を超えて登録しようとする古いものから削除されます。

1 マルチファンクションボタンを約3秒間長押しして、本機の電源を入れます。

2 マルチファンクションボタンをもう一度押します。

- 「Wireless speaker」の音声の流れ、サーチモード(接続可能な機器を探している状態)になります。サーチモードでは、インジケーター(緑)が点滅します。

3 相手側機器のBluetooth設定画面で本機を登録します。



本機を登録する

Bluetooth設定画面で本機の名称「ASP-WS300N」が表示されたら、それを選択します。パスキーやPINコードを求められた場合は「0000」と入力してください。
※機器によってはご自身で設定したパスワードが必要な場合があります。

本機との接続が完了すると…

「Connected」の音声の流れ、本機をワイヤレススピーカーとして使用できる状態になります(インジケーターが点滅から点灯に変わります)。必要に応じて、相手側機器で再生などの操作をしてください。機器によっては本機のマルチファンクションボタンを押すと、再生を始められる場合もあります。

ライトの操作方法



ムードライトボタン

- ムードライトボタンを押すとムードライトが点灯します。点灯後は押すたびにカラーが変わります(消灯を含む9段階：レッド→オレンジ→ネイビー→グリーン→ブルー→パープル→コーラル→イルミネーション→消灯)。
- 長押しすると消灯します。



ウォームライトボタン

- ウォームライトボタンを押すとウォームライト(電球色)が点灯します。点灯後は押すたびに明るさが変わります(消灯を含む7段階)。
- 長押しすると消灯します。

どちらのライトの場合も、消灯操作後、Bluetooth・サウンドともに無動作のまま約3分間経過すると、本機の電源は自動的に切れます。

切タイマーの使いかた



- 本機の電源が入っている状態で切タイマーボタンを押すと、電源が切れるまでの時間を設定できます。押すたびに30分 / 60分 / 90分とランプの点灯が変わりますので、お好みの時間に設定してください。
- 切タイマーを解除するには、30分 / 60分 / 90分のランプがすべて消えるまで、切タイマーボタンを数回押ししてください。

ご注意

- 本機はBluetooth標準規格 Ver.5.3(プロファイル：A2DP、AVRCP)に対応しています。相手側機器によりプロファイルの選択が必要な場合は、それらのうちのいずれかを選択してください。その他のプロファイルでの動作は保証しかねます。
- サーチモードが約3分間続くと、ペアリングがキャンセルされ、電源が切れます(ライト点灯中を除く)。その場合はもう一度最初からやり直してください。
- 最後に使用したペアリング済み相手側機器の電源が入っており、Bluetooth接続も可能な状態のときは、本機の電源を入れ、Bluetoothモードにすると自動的に接続します。ただし、機種によってその都度接続操作が必要な場合は、機器付属の取扱説明書などを参照し、本機との接続を確立してからお使いください。
- Bluetooth接続中でも、無動作状態(再生していない状態)が約3分間続くと、本機の電源は自動的に切れます(ライト点灯中を除く)。
- 使用中に接続が途切れたり、正常に動作しなくなったときは、相手側機器との間に障害物があったり、距離が離れていないか、本機または相手側機器の電池残量が減少していないかを確認してください。その後、本機及び相手側機器の電源を入れ直して、正常に戻るか確認してください。それでも改善されない場合は、相手側機器で本機の登録を削除し、ペアリングし直してください。
- 本機に通話機能はありません。スマートフォンと接続中に着信があると、スピーカーからの再生音が消えますので、スマートフォン側で電話に出るなどの操作をしてください。通話を切ると再生音が元に戻ります。

音楽再生に関する操作

ボタン	短く押す	長押し
マルチファンクションボタン	再生 / 一時停止	電源を切る
音量ボタン(+)	音量を上げる※1	次の曲を再生
音量ボタン(-)	音量を下げる※1	曲の先頭に戻って再生※2

※1 最大音量・最小音量(音量ゼロ)に達すると電子音が鳴ります。

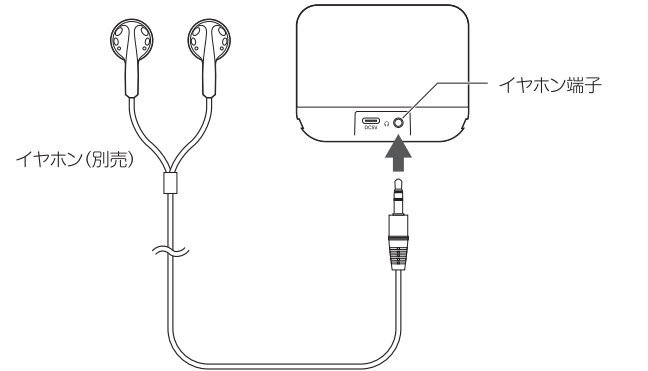
※2 直後にもう一度長押しすると、1つ前の曲に戻ります。

ご注意

- 相手側機器の機種や使用アプリによって、動作のしかたが異なっていたり、機能しないことがあります。

イヤホンで聴くときは

イヤホン(別売)のφ3.5mmステレオミニプラグをイヤホン端子に接続してください。接続すると、スピーカーからは音が聞こえなくなります。



ご注意

- 音量にご注意ください。長時間、大きな音量で聴くと、聴力に悪い影響を及ぼすおそれがあります。
- 片耳イヤホンなど、モノラルミニプラグのイヤホンは使えません。必ずステレオミニプラグのイヤホンをお使いください。